

光市記者発表資料

令和6年9月3日

件名

令和6年度光市海水浴場利用者数の集計結果について

内容

本年度海水浴場利用者数を取りまとめましたので、下記のとおり発表します。

記

1 海水浴場名 室積海水浴場及び虹ヶ浜海水浴場

2 利用者数集計 7月1日（月）～8月31日（土）

【海水浴場開設期間：7月13日（土）～8月18日（日）37日間】

（単位：人）

	室積海水浴場	虹ヶ浜海水浴場	合計
本年度利用者数	22,400	42,200	64,600
※前年度利用者数	19,800	52,700	72,500
増減	+2,600	△10,500	△7,900
対前年度比	113.1%	80.1%	89.1%

3 本年度の状況

虹ヶ浜海水浴場では、飲食物を提供するチャレンジショップが1店舗及び民間事業者による海の家が1店舗（計2店舗）出店したことや、無料の簡易シャワーを前年度に引き続き設置するなど、海水浴客の利便性向上による誘客に取り組みました。

また、光の海を訪れることでその魅力を知ってもらうため、新市誕生20周年記念事業として、室積・虹ヶ浜海岸をモチーフにした全国初となる「御渚印」を作成し、室積・虹ヶ浜海水浴場案内所で販売しました。

こうした中、海水浴場開設期間中に、熱中症警戒アラートが26日間発令されるとともに、最高気温が35℃を超える日が17日間あるなど、災害級の暑さによる外出控えが起こったことが推測され、虹ヶ浜海水浴場では前年度（令和5年度）と比較し、利用者数が減少しました。

一方、室積海水浴場利用者は増加しており、本年6月に本市PR大使となったペコぱが室積海岸を訪れ、地元の人との交流などを通して満喫する様子が各メディアで発信されたことや、デイキャンプ利用者の増加等が要因であると推測されます。

■問合せ

光市観光・シティプロモーション推進課

（担当 早馬）

TEL 0833-72-1532